



## 今月の内容

### フレキシブル授業 中間試験 バイラン アテネ旅行 など

こんにちは。色んな人にパケットを  
すると覚えられ始めている田中です。  
お店の人に顔を覚えられるの気まず  
いなあ…パケットはし続けますが。

今月もいろいろと書いていきます。

## ≫フレキシブル授業

4月に入って授業方法がオンライン  
からフレキシブルに変わりました。  
生徒がオンラインでも対面でも授業  
を受けることができるようになり、  
学校も人がそれなりに戻ってきました。  
ただ完全に対面授業ではないため  
ほとんどの人がオンラインで参加  
しています。そのためたまに教室に  
2人しかいなかったり、先生しかい  
ないということもあります。

私は基本的に外に出ようと考えて  
いるのでよほどのことがない限り対  
面での参加をしています。  
下は英語の授業の様子。



個人的に対面になり、みんなに会え  
るのがうれしいですが毎回みんなが授  
業に来るわけではないので少し寂しく  
はあります。ただ、期末試験は対面  
での参加が必須なためまだ学校に  
来ていない人でも期末だけは学校  
に来る必要があるようです。なら  
留学生でイズミルにまだ来てない  
人は大変なのでは…。しかし、2  
月のレポートにも書きましたが留  
学生はイズミルで授業を受けるか、  
留学生の国で授業を受けるか、留  
学を辞めるかの3択で、この連絡  
が来たときほとんどの人がイズミ  
ルに来ていたのと、留学を取りや  
めた方が多いと聞いたので多分  
イズミルに来ていない人はい  
ないと思います。

先生方はオンラインの生徒と対面  
で来ている生徒に分かりやすいよ  
うに説明しなければならぬのでか  
なり大変そうです。また、たまに  
オンラインの生徒の反応がないこと  
があるので放置している人もい  
るんじゃないかな…。授業に行く  
のはなかなか面倒ですが、先生  
からトルコのお菓子をもらえたり、  
トルコ語を教えられるのでいい  
かと対面授業を受けています。

## ≫中間試験

4月中旬から試験期間になり、私  
は2つの授業しか受けていないため  
私は2つの試験を受けることになり  
ました。フレキシブル授業を受けて  
いるなら試験はオンラインなのかそ  
れとも対面なのか疑問に思うかも  
しれませんが、オンラインでした。  
zoomを繋ぎながらblackboard(文  
芸大生に分かりやすく言うとmanaba  
のようなもの)に公開される試験  
問題を解く形でした。ちなみにzoom  
を繋ぐ人数は先生の持つ生徒の数  
で変わりますが、英語だと100人  
以上が集まり、100人以上監督す  
るのは難しいため何グループかに  
生徒を分けて多くの監督の先生が  
ついていました。

個人的に困ったのが試験の指示が  
すべてトルコ語だったことです。  
英語はパートがListening、Reading、  
Writingの3つでそれぞれ開始時間  
が決まっていたのですがいろいろ  
トルコ語で指示がされたため私は  
困惑して開始が遅れました。途中  
で監督官に「トルコ語がわからない  
のであなたが何を指示したのか  
わかりません」とメッセージを送  
ったところどんな指示をしたのか  
と英語で説明があったのですが、  
後の全体指示はトルコ語に戻って  
しまったのでもう一度メッセージ  
送るのも試験時間を縮めてしま  
うので諦めて気合で乗り切り  
ました。

学校で使う言語が英語にしている  
ならテストの指示も英語にしな  
さいよとちょっとイライラしてい  
ました。100人以上に分かりやす  
く指示をするなら母国語である  
トルコ語がベストだろうしなあ…。

どの試験でもカメラをオン、  
Listening以外はマイクをオンに  
する必要がありカンニングの対  
策だろうなと思いながら受けて  
いました。大体の人が自分の家  
で受けていたのだから小さいこ  
どもの泣き声や親に何かを言  
われている声が試験中聞こえ  
ていました。

また、対面で行われた秋学期  
の試験では早く終わった人は  
退出可能でしたが、今回は無  
理でした。そのため日本語の  
試験を開始10分で終えた私  
は虚無顔でみんなの名前や様  
子を何十分も観察していました。

今回思ったことは試験は対  
面で行う方がいいなあという  
ことでした。機械の不調や試  
験を受ける環境などを考  
えて、オンライン化が進んで  
いるけど今まで受けてきた  
方式というか慣れている  
方がストレス少ないなあ  
という個人の考えでした。

日本語の試験は満点で  
ちゃんとまだ日本人である  
ことに安心していますが、  
英語はまだ結果が返って  
こないこと、出来に自信  
がないので少し怖いです。

私は2つしか受けていない  
のでぐ終わりましたが、人  
によっては5月まである  
方もいて人それぞれです。



## ≫ バイラン

先月の下旬から始まっていたラマダンが今月の20日ごろに終わりました。20日のお昼以降の授業はなくなり、20~23日はバイランというホリデーとなりました。この時学校の周りは静かでしたが、街に出かけると人がいつもより多い気がしました。また、日本でひな祭りや端午の節句に出てくるお菓子みたいなパッケージされた甘いものがスーパーで売られていました。

私はこの期間ギリシャに行きましたが、空港までの公共交通機関がバイランですべて無料になっており、電車やバスがとても混雑していました。

右の写真は日本語の授業のグループで「iyi bayramlar(楽しい休日)」と挨拶している図です。

※見辛いと思いますが名前や電話番号が出ていますので黒塗りしています。



## ≫ メッセージアプリについて

今更ですがこちらで私が用いているメッセージアプリは**WhatsApp**、**Instagram**がほとんどで**LINE**は**全く使用しません**。

WhatsAppをみんなが使っているというのが理由でもあります。学校のWi-FiだとLINEの画像が見れない、電話もできない、相手の送ったスタンプが見えないなども理由の一つです。

LINEは日本でよく使用されていますが、海外では使われることがなく、LINEの海外で使う版がWhatsAppみたいな感じです。

ちなみにInstagramもメッセージのやり取りで使うこともありますが、WhatsAppほど使いません。

こちらに来る前はアプリの名前だけ知っていましたが使ったことはありませんでした。スタンプが無料でLINEより種類あるのがすごいと思います。ただ相手から送られてきた画像見るために読み込んだら写真フォルダーに保存されるのが面倒くさいですが。

WhatsAppはLINEと違って友達申請や友達が存在せず、電話帳から連絡先を登録するので会話したい人をどうやって追加すればいいのかよくわからないことがたまにあります。

個人的にWhatsAppはシンプルでいいのですがLINEに慣れている民としてはやっぱりLINEがいいなあと思います。トルコで使いにくいですが、

## ≫ アテネ旅行

バイランの欄にも書いていましたが、バイラン期間中休みなのを利用して21日の夜から23日までアテネに行ってきました。

飛行機で約1時間ほどで着きました。体感的にイスタンブールより近いんじゃないかと思うくらいあっという間でした。

初日空港に着いたのが夜だったので何かをすることなくホテルに向かって寝ました。

2日目はスニオン岬にあるポセイドン遺跡に向かいました。ここは夕日がきれいなことで有名なのですが、夕方を見ると帰るバスがなさそうだったので午前中に行きました。なかなか移動方法の情報が少なく苦労しましたが、いろんな人に聞きながら何とか行くことができました。よく晴れていたため海と空の青と遺跡の景色がとてもきれいでした。市街地にはバスで戻り、ホテルに一旦、向かいました。ホテルでアクロポリス、レストランなどの情報を調べてアクロポリスに向かいました。

下の写真がポセイドン遺跡。



今回アテネには短期間しか滞在しなかったためホテルのWi-Fiでしか調べ物やマップが使えないので今回調べて覚えていくのが大変でした。

そしてホテルから出たとき午前はきれいな青空だったのに曇り空というかもこれから雨が降りますとわかるような空…。アクロポリスやゼウス神殿に行きましたが、雨と風が強すぎてあまりじっくりと観光する気が失せてしまい、早々に切り上げて目をつけていたレストランに入ってポークチョップと白ワインを頂きました。ギリシャでは豚が食べられるので豚肉の摂取ができました◎



次の日、日曜日でお店がかなり閉まっていましたが、ワイン等を買ってイズミルに戻りました。短期の旅行なのであまり観光することができませんでしたが、今回も豚が食べられて、遺跡も見れた楽しい旅行になりました。

以上、4月の報告でした。そろそろ日本に帰国なのを考えると楽しみであり、また寂しいです。5月何を書くかは未定です。それではまた。